



私
た
ち
は
何
者
？

ボ
ー
ダ
レ
ス
・
ド
ル
ズ



2 0 2 3

前期 7.1 SAT - 7.30 SUN

後期 8.1 TUE - 8.27 SUN

*会期中、一部展示替えがあります



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14

TEL 03-3465-9421

<https://shoto-museum.jp>

The Infinite World of Japanese Dolls: From Religious Icons to Works of Art

● 開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）*毎週金曜日は午後8時まで（入館は午後7時30分まで） ● 休館日：月曜日（7月17日は開館）、7月18日（火）

● 入館料：一般1000円（800円）、大学生800円（640円）、高校生・60歳以上500円（400円）、小中学生100円（80円）

*（ ）内は団体10名以上および渋谷区民の入館料 *土・日曜日、祝・休日および夏休み期間は小中学生無料 *毎週金曜日は渋谷区民無料 *障がい者および付き添いの方は別途要料あり

● [リピーター割引] 観覧日翌日以降の本展会期中、有料の入館券の半券と引き換えに、通常料金から2割引でご入館いただけます。

● 主催：渋谷区立松濤美術館 ● 協力：一般財団法人日本玩具文化財団、横浜人形の家

*会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。最新情報は当館ホームページ等でご確認ください。

*本展覧会の出展作品には、18歳未満の方（高校生を含む）がご覧にならない作品が一部含まれます。あらかじめご注意ください。よろしくお願い申し上げます。



かります。分野を問わない、曖昧な存在を武器として生きながらえてきた唯一無二の造形物が人形といえるでしょう。



日本の人形といったら、みなさんは何を思い浮かべますか？お雛様？呪い人形？それともフィギュアでしようか？はたまた、生人形や蠟人形、マネキンも、日本の人形を語る上で欠かせないものではないでしょうか。このように日本の人形は、もはや、体系化すること、が難しいほどに多様な種類があふれているのです。そして、日本の人形の歴史を振り返れば、民俗、考古、工芸、彫刻、玩具、現代美術と、実にさまざまなジャンルのボーダーラインを縦横無尽に飛び越えながらあり続

私たちは何者？ ボーダレス・ドールズ

The Infinite World of Japanese Dolls: From Religious Icons to Works of Art

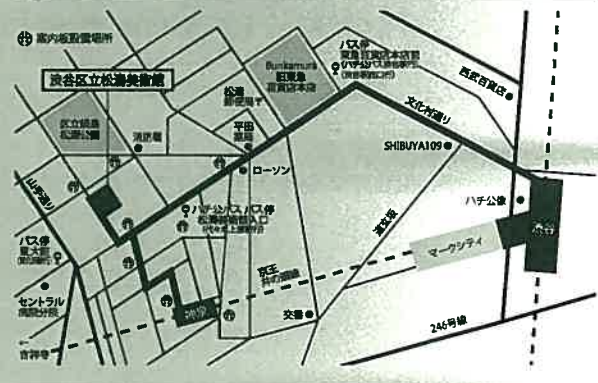


の根底に脈々と流れてきた精神を問うものです。何かに縛られることなく軽やかに境界を越えていく日本の人形は、普段、私たちが囚われている「美術」、あるいは「芸術」という概念にさえ揺さぶりをかけます。私たちは一体何を「芸術」とし、何を「美術」ではないとしているのか。それは果たして正しいのか。人形をとおして「芸術」そのものを考える機会となるでしょう。

の根底に脈々と流れてきた精神を問うものです。何かに縛られることなく軽やかに境界を越えていく日本の人形は、普段、私たちが囚われている「美術」、あるいは「芸術」という概念にさえ揺さぶりをかけます。私たちは一体何を「芸術」とし、何を「美術」ではないとしているのか。それは果たして正しいのか。人形をとおして「芸術」そのものを考える機会となるでしょう。



- 1 松本三郎(美智子)1975年「桐生市本町四丁目自治会館」(前期展示)
- 2 川路真生(生誕組合「京都府人形」)1970-80年代「上田市立美術館」(撮影:齋藤伸郎)
- 3 「人形代」平安京跡出土「平安時代前期」京都市指定文化財「京都市」
- 4 「立置」(文部左衛門)「江戸時代」16-19世紀「東京国立博物館」(Image: TMN Image Archives [前期展示])
- 5 向井良吉(SAO)1952年「株式会社松竹」@MASAYUKI HAYASHI
- 6 安本真八(三代)生人形「徳川時代花見」(明治時代)20世紀「東京国立博物館」(Image: TMN Image Archives)
- 7 小島年(三入)生人形「1924年」(1924年)「山田洋行」(Image: TMN Image Archives)
- 8 BOME(三浦、山田)1970年代「田舎」BOME(三浦、山田)「山田洋行」@KAIYODO, Mizutama Keinojo
- 9 Wonder Festival Project Office All Rights Reserved.
- 10 藤千尋(お雛様)「お雛様」2020年「個人蔵」
- 11 表市井十雄(Kōji Ichiu)「Project Kōji」1997年「1/5原型制作」: BOME(山田洋行)「個人蔵」@1997 Takashi Murakami/Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.
- 12 左:「人形代」(男)「平安京跡出土」平安時代前期「京都市指定文化財」京都市蔵



渋谷区立松濤美術館
〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14
TEL 03-3465-9421
https://shoto-museum.jp

アクセス:
京王井の頭線 神泉駅下車 徒歩5分
JR・東急電鉄・東京メトロ 渋谷駅下車 徒歩15分

観覧会担当学芸員によるピンポイントトーク

- 7月30日(日)
肉体のリアルは人形のリアルか
— 生人形、マネキン、現代美術まで
- 8月11日(金・祝)
呪って、守って、愛して♡ 人形は人間?
— 呪い人形、お雛様、現代美術まで
- 8月26日(土)
彫刻と人形のただならぬ関係
各日午後2時〜 約30分間
会場: 地下2階ホール *直接会場へお越しください
*各回定員60名(先着順) *無料(要入館料)、予約不要

館内演説ツアー
白井晟一設計の美術館建築を職員がご案内します。
7月7日(金)、7月14日(金)、7月21日(金)、7月28日(金)、8月4日(金)、8月11日(金・祝)、8月18日(金)、8月25日(金) 各日午後6時〜 約30分間
*各回定員15名 *無料(要入館料)

次回観覧会のご案内
杉本博司 本歌取り 東下り
2023年9月16日(土)〜11月12日(日)

*本展はさまざまな文化財を紹介することを主眼としている展示です。不可解な現象や霊的現象が身の回りに発生しても今回の展示、イベントとは一切関わりがありません。

